

香川県スポーツ協会が 財団法人設立50周年 を迎えます！

香川県スポーツ協会について

現在の香川県スポーツ協会の歴史は、1916年（大正5年）に発足した「香川県体育会」がルーツです。その後、第1次「香川県体育協会」や「香川県体育会」、第2次「香川県体育協会」、戦時中の「香川県体育振興会」といった名称変更や組織の改編を経て、1947年（昭和22年）、国内で開催されることとなった国民体育大会に出場する競技団体の統合を目的に、「香川県体育会」が組織されました。その後、1952年（昭和27年）に、第8回国民体育大会の四国開催が決定したことに伴い、全国の状況に従って、地域や職域の団体を加えた「香川県体育協会」に改組されました。

それから20年を経過した1972年5月、全ての郡市体育協会が加盟して充実した組織となった本協会は、日本体育協会の指導もあって財団法人としてスタートし、本年5月で50周年を迎えることになりました。

50周年記念事業について

(1) 50周年記念講演会・シンポジウムの開催

- 令和4年3月26日（土）14：30～16：45 ※開催済み
 - ・ 記念講演会「東京五輪を通して考えるスポーツの未来」
東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会
大会運営局次長 森 泰夫 氏
 - ・ 記念シンポジウム「かがわのスポーツあれこれ」
<パネリスト> 選手・指導者等、スポーツ関係者
<コーディネーター> 香川大学副学長 山神 眞一 氏

(2) 50周年史の発刊（2022年11月発刊予定）

過去に発刊した第1刊（1984年発刊）と第2刊（2002年発刊）の内容を踏襲し、香川県の体育・スポーツの歴史・資料と加盟団体の紹介に加え、記念講演会等の内容を掲載します。

本協会役員の皆様や各加盟団体、県内の各図書館等に寄贈する予定です。

※ 今回、50周年史の一般販売はありません。

(3) 50周年記念式典

- 令和4年11月12日（土）17：00～ JRホテルクレメント高松
 - ・ 祝辞、歴史の振り返り、協会シンボルマーク発表・表彰 等

(4) 香川県スポーツ協会シンボルマークの制定

これまで、本協会にはシンボルマークや協会旗というものがない中、国体会場や他県の協会ホームページ等でシンボルマークを見る機会が増えてきたため、全国の状況調査をすると、35（74.4%）の都道府県で制定されていることがわかりました。

そのようなことから、今回、50周年を迎えるにあたり、広くデザインを公募・決定し、記念式典で披露します。

※2022年5月頃、ホームページ等に掲載・募集し、9月に選考する予定です。